

営業収益…カードショッピングの取扱高増加やリボ残高の積み上げ、住関連ローン残高の積み上げ、堅調なペイメント事業などが収益を押し上げ、556億円(前年同期比3.7%増)。  
 営業費用…トップラインの増加に対応した費用の増加や貸倒引当金繰入額の増加などにより、484億円(同3.6%増)。  
 営業利益…72億円(同4.7%増)。 経常利益…72億円(同4.7%減)。 親会社株主に帰属する四半期純利益…71億円(同2.4%減)。  
 (経常利益と親会社株主に帰属する四半期純利益の前年同期比の減少の主な要因は、前年同期には営業外収益として投資有価証券売却益7億円の計上があったことによるもの。)

1. 要約損益計算書

(単位:億円)		FY2016			FY2017			FY2017業績予想*	
		3Q累計	3Q累計	前年同期比	3Q累計	3Q累計	前年同期比	進捗率	
営業収益	1	536	556	3.7%	730	76.3%			
営業費用	2	467	484	3.6%					
販売費及び一般管理費	3	448	464	3.6%					
人件費・物件費等	4	380	378	-0.7%					
クレジットコスト	5	67	86	27.5%					
貸倒引当金繰入額	6	67	86	27.5%					
利息返還損失引当金繰入額	7	-	-	-					
金融費用	8	19	20	4.2%					
営業利益	9	69	72	4.7%	105	68.8%			
経常利益	10	76	72	-4.7%	105	69.2%			
親会社株主に帰属する四半期純利益	11	73	71	-2.4%	100	71.8%			

\*2017年5月10日公表

グループの融合により革新的金融サービスを提供し、リーンなオペレーションと卓越した生産性・効率性を実現する

【ショッピングクレジット】

・同じ新生銀行グループの昭和リースとベンダーリース事業を展開、個人向けオートリース取り扱い開始。

【カード】

- ・特別なアプラスカード会員様へのサービスプログラム「アプラスサンクスプログラム」提供開始。
- ・アプラスカード会員様向けスマートフォン用無料公式アプリ「アプラスカードアプリ」提供開始。
- ・不動産賃貸業界で初、「Tポイント」搭載の提携クレジットカード「Tカード プラス(レオパレスメンバー)」発行開始。

【ローン(ハウジング含む)】

・アルヒ全国店舗で、中古住宅の買取り&リフォーム資金を融資する「ARUHI 買取り再販ローン」取り扱い開始。

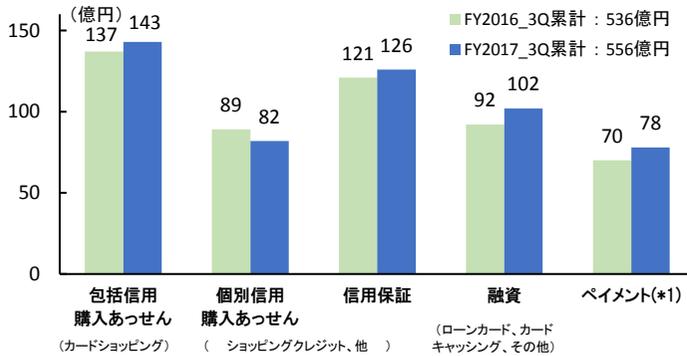
【ペイメント】

・新生銀行グループ一体となり、中国人向け決済サービス「WeChat Pay」国内利用店舗を816社、6,562店まで拡大(平成29年12月31日現在)。

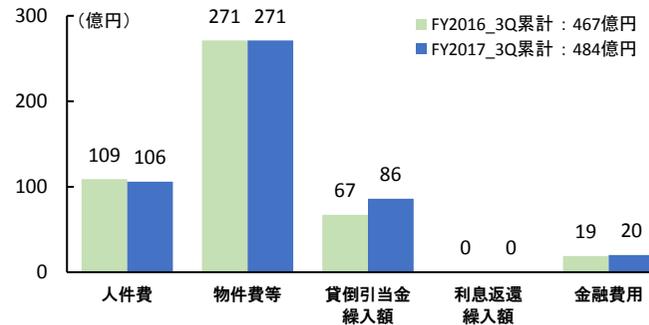
・「海外プリペイドカード GAICA(ガイカ)」を非接触IC決済サービス「Visa payWave」対応へ。国内のVisa 加盟店での利用も可能に。

2. 部門別営業収益

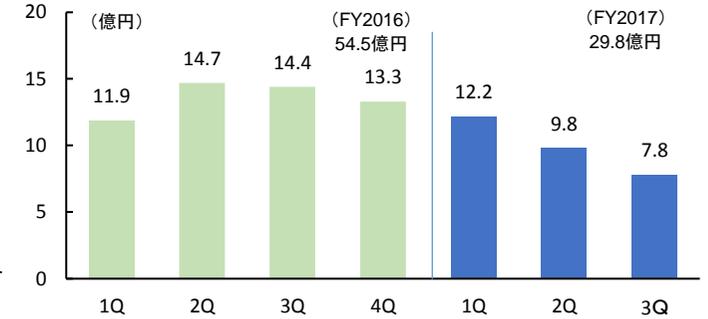
※グラフには金融・その他収益を含まない



3. 営業費用内訳

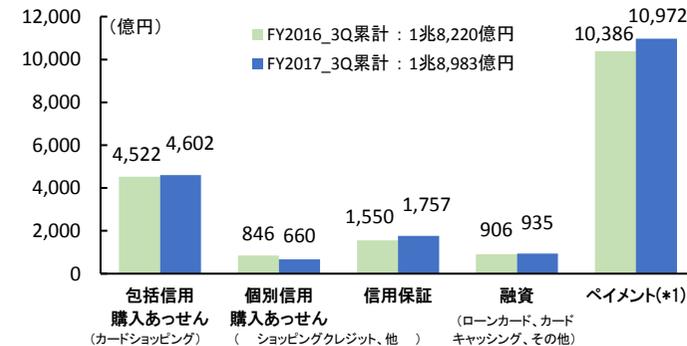


4. 利息返還実績四半期推移



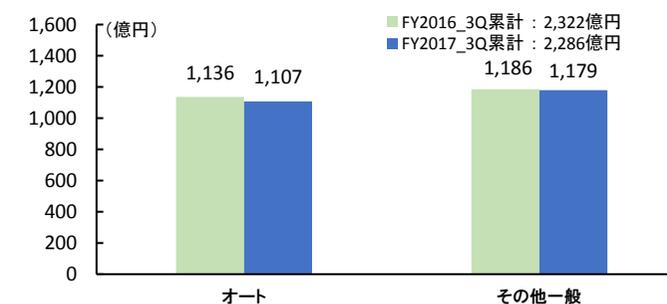
5. 部門別取扱高

※グラフにはリース・その他取扱高を含まない

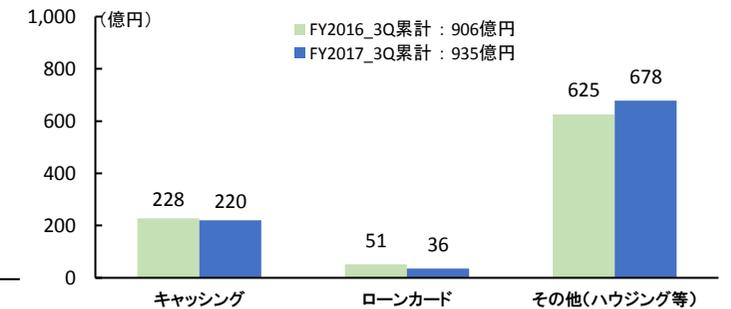


6. ショッピングクレジット取扱高内訳

※「個別信用購入あつせん」と「信用保証」の一部



7. 融資取扱高内訳



(\*1) ペイメント…集金代行(コンビニ、口振)、家賃保証、プリペイドカード、WeChat Pay など